

消費税増の中止求め署名

法人減税のツケ 国民・医療機関に

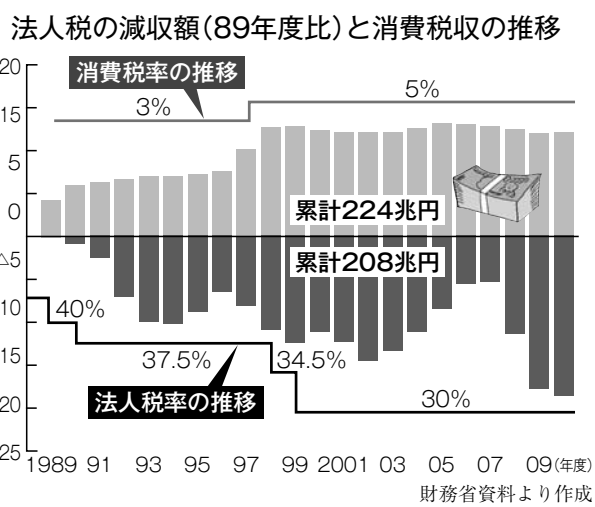
菅直人首相が消費税引き上げに「政治生命をかける」と宣言し、増税に向けた議論が急加速している。協会・保団連は、増税で①さらなる受診抑制を生む②医療機関に深刻な経済的打撃を与える③などとして、「消費税増税の中止と医療をはじめとする生活必需品に『ゼロ税率』の適用を求める請願」署名に取り組み、税務局長が署名への協力を呼びかけている。



年39万が78万円へ

消費税の増税が歯科医院にどれだけ影響を及ぼすのか。医療機関では、保険診療が非課税のため、医療材料や機器などにかかる消費税を自らが負担している。これが「増税」として、重くのしかかっている。200

悪影響は「増税だけにとどまらぬ。消費税増税は消費を冷え込ませ、景気悪化を招き、賃金は下がる。受診抑制は避けられず、「歯科にかかりたくてもかかれぬ」患者が増加してしまっ



民主党政権は公約に反し、「財政難」や「社会保障改革」などを口実に消費税の引き上げを進めようとしている。89年の消費税導入時も、政府は「福祉のため」と大宣伝し、強行した。しかし、社会保障は削減の一途だ。

法人減税などの恩恵を受けた大企業は、この10年間で内部留保を100兆円増やし、24兆円もため込んだ。手元資金も過去最高の64兆円を超えた。大もうけする大企業に充分の負担を求めてこそ、真の財政再建につながるのではないかと。

協会は、2月末まで集中的に消費税増税中止と医療・生活必需品への「ゼロ税率」の適用を求める署名に取り組み。この間協会は、会員や患者の声と署名を力に政治を動かす、診療報酬のプラス改定や自主共済の存続などを勝ち取ってきた。患者を巻き込んだ大きな運動にするために、会員の積極的な協力をお願いしたい。

消費税の引き上げは、必要な医療を受けられない患者を増やし、地域医療を支える医療機関に深刻な経済的打撃を与えている。国民皆保険を崩壊させることにつながる大問題だ。

20年間の消費税の累計収は224兆円に達する。一方で、同時期の大企業などの法人税は、相次ぐ減税で208兆円の減収になった(図)。消費税が法人税減収分の穴埋めに消えた。「社会保障のためにはやむを得ない」との意見もあるが、今回の消費税増税の議論も、法人税の5%引き下げとセットになってい

る。消費税を上げてでも社会保障や診療報酬改善につながらないことは、歴史的経過を見ても明白だ。

歯科医療改善各地で広がる 意見書採択や医療費助成

- 12月議会で意見書を採択した自治体一覧
- ◇学校医療券の対象疾病の拡充を求める意見書
大阪市、交野市、吹田市、摂津市、寝屋川市、箕面市
- ◇保険でよい歯科医療の実現を求める意見書
大阪市、岸和田市

協会の各地区と「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」の要請に応え、府下の6市の12月議会で、学校医療券の対象疾病に歯肉炎などの歯周疾患を追加するなどの歯周疾患を追

会員学習会のご案内

- 2月12日(土)17時15分~18時45分
「保団連の医療・社会保障政策一財源論を含んで」
講師・住江憲勇氏(保団連会長)
※終了後、懇親会を開きます
 - 2月13日(日)10時00分~13時00分
「地域主権改革、橋下知事の『大阪都構想』でこれからの大阪の医療・福祉はどうなるか」
講師・森裕之氏(立命館大学教授)
- 会場 M&Dホール(両日)
会費 会員無料
お申し込みは、協会事務局までお願いします
TEL: 06-6568-7731 / FAX: 06-6568-0564

必要性が認められた子どもが船だった頃、昆虫類はそれに乗って人間社会を荒らしまくった。人間は仲間内で殺し合いばかりしていたが、その頃の戦争での死者は砲弾より伝染病による方が多かった。日本が太平洋でアメリカに負けた一因は、公衆衛生思想が貧弱で感染症対策を怠ったこととも言える。



大阪 1/25
2011年第1064号
(毎月5、15、25日発行)

後期高齢者医療制度の見直しをめぐって、厚労省は国保を都道府県単位に「広域化」する方針を示した。4月の統一地方選挙の争点として急浮上した「広域化」問題。その狙いについて、大阪社会保険推進協議会(大阪社保協)の寺内順子事務局長に連載してもらう。(新聞部)

「後期」医療廃止は広域化のため 別勘定残し都道府県単位で運営

以下とは別勘定③現行の9割や8・5割軽減は段階的に廃止④75歳以上国保を第一段階とし12年に実施。74歳以下を第二段階として位置付け、国保

歯界

厳寒の季節はインフルエンザの独壇場になる。他の多くの病原微生物が寒さを苦手とするのは彼等を乗客とする蚊などの昆虫類がよう越冬せず繁殖しないからだろう。

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)